※令和４年度以降入学生用

学校番号	3020

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「公共」　（実教出版）　2023 ズームアップ公共資料（実教出版）						
副教材等	「公共　準拠演習ノート」　（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、倫理，政治，経済などの現代の諸課題について理解するとともに，様々な資料や情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにします。また、諸課題について、多面的・多角的に考察したり，解決に向けて公正に判断したりする力や，議論する力を養います。よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、人間としての在り方生き方についての自覚や国民主権を担う公民として，自国を愛しその平和と繁栄を図ることや，各国が相互に主権を尊重し各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深めます。

２　学習の到達目標

・考察・選択・判断のための手掛かりとなる概念・理論を理解し，諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
・現実社会の諸課題の解決に向けて，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
・よりよい社会の実現を視野に，現代社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，各国が相互に主権を尊重し，各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人間は，個人として相互に尊重され，対話を通して互いの様々な立場を理解し高め合うことのできる社会的な存在であることについて理解している。 現実社会の諸課題に関わる諸資料から，自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめる技能を身に付けている。	社会に参画する自立した主体とは，孤立して生きるのではなく，地域社会などの様々な集団の一員として生き，他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し，表現している。	よりよい社会の実現を視野に，多面的・多角的な考察や深い理解を通して，社会に参画する自立した主体についての自覚を深めようとしている。 よりよい社会の実現を視野に，多面的・多角的な考察や深い理解を通して，自由・権利と責任・義務といった公共的な空間における基本的な原理について理解しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元	学　習　内　容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(ａ)	思(ｂ)	主(ｃ)
１学期	公共の扉	社会を作る私たち 人間としてよく生きる 他者とともに生きる	ａ：自らの体験などを振り返ることを通して，自らを成長させる人間としての在り方生き方について理解している。 ｂ：社会に参画する自立した主体が国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し，表現している。 ｃ：よりよい社会の実現を視野に，多面的・多角的な考察や深い理解を通して，社会に参画する自立した主体についての自覚を深めようとしている。	小テスト 定期考査 演習ノート	定期考査 レポート ノート 演習ノート	活動の様子の観察 レポート 口頭発表
		民主社会の倫理 民主国家における基本原理	ａ：人間の尊厳と平等，協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが，公共的な空間を作る上で必要であることについて理解している。 ｂ：公共的な空間における基本的原理について，思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して，個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し，表現している。 ｃ：よりよい社会の実現を視野に，多面的・多角的な考察や深い理解を通して，公共的な空間における基本的な原理について理解しようとしている。	小テスト 定期考査 演習ノート	定期考査 レポート ノート 演習ノート	活動の様子の観察 レポート 口頭発表

※令和４年度以降入学生用

２学期	よりよい社会の形成に参加する私たち	日本国憲法の基本的性格 日本の政治機構と政治参加	ａ：法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整することなどを通して，権利や自由が保障，実現され，社会の秩序が形成，維持されていくことについて理解している。 ｂ：自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。 ｃ：よりよい社会の実現を視野に，多面的・多角的な考察や深い理解を通して，現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	小テスト，定期考査，準拠演習ノートなど	定期考査，レポート，ノート，準拠演習ノートなど	活動の様子の観察，レポート，口頭発表など
２学期	よりよい社会の形成に参加する私たち	現代の経済社会 日本経済の特質と国民生活	ａ：公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分がはかられ，政府によって国民福祉の向上がはかられていることについて理解している。 ｂ：自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。 ｃ：よりよい社会の実現を視野に，多面的・多角的な考察や深い理解を通して，現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	小テスト 定期考査 演習ノート	定期考査 レポート ノート 演習ノート	活動の様子の観察 レポート 口頭発表

※令和４年度以降入学生用

３学期	持続可能な社会づくりの主体となる私たち	国際政治の動向と課題 国際経済の動向と課題	ａ：相互に対等なものとして尊重される主権国家の行動を規律し国際間の秩序をつくり出す国際法の意義，国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について理解している。 ｂ：自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。 ｃ：よりよい社会の実現を視野に，多面的・多角的な考察や深い理解を通して，国家主権，我が国の安全保障と防衛，国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	小テスト 定期考査 演習ノート	定期考査 レポート ノート 演習ノート	活動の様子の観察 レポート 口頭発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度